



# 風水害に備えましょう

台風やゲリラ豪雨による被害が各地で多発しています。いざという時、被害を最小限にするためには、日頃からの備えと適切な行動が必要です。皆さんで再確認してみましょう。 問/危機管理室 ☎463-1788

## 日頃から備えましょう

### ●自宅の点検をしましょう

窓ガラス・外壁・ブロック塀…ひび割れや破損していないか。雨どい・道路の側溝・排水溝…落ち葉や泥土などが詰まっているか。

屋根・ベランダ…瓦のずれや、物干し竿、鉢植えなど、飛散・落下の危険はないか。

### ●避難場所・避難経路の確認をしましょう

避難場所…二つ以上の避難場所と避難経路を確認しておきましょう。

避難経路…次のことに注意して、安全に避難しましょう。

・大雨により、水路の周辺や地下道など、周囲よりも低い場所は冠水することがあります。

・大雨により傾斜地にある土留めが、急に崩れることがあります。

・強風により倒木や、屋外看板が落下することがあります。

### ●非常時の持ち出し袋の準備をしておき、定期的に中身を確認しましょう

貴重品…現金・印鑑・健康保険証など

医療品…常備薬・消毒薬・包帯など

衛生用品…タオル・ティッシュなど

非常食…缶詰・飲料水など

衣類…上着・下着・軍手・レインコートなど

生活用品…ライター・ろうそく・筆記用具など

## 風の強さ

平均風速 10~15m	やや強い風		風に向かって歩きにくくなる。
平均風速 15~20m	強い風		風に向かって歩けない。
平均風速 20~25m	非常に強い風		車の運転を続けるのは危険な状態となる。
平均風速 25~30m	非常に強い風		屋外での行動は危険。ブロック塀が壊れたりする。
平均風速 30m以上	猛烈な風		屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が始まる。

## 雨の強さ

1時間雨量 10~20mm	やや強い雨		ザーザーと降る。	この程度の雨でも長く続くときは注意が必要。
1時間雨量 20~30mm	強い雨		どしゃ降り。	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のかけ崩れが始まる。
1時間雨量 30~50mm	激しい雨		バケツをひっくり返したように降る。	山崩れ・かけ崩れが起きやすくなる。都市では下水管から雨水があふれる。
1時間雨量 50~80mm	非常に激しい雨		滝のように(ゴーゴーと)降り続く。	地下室などに雨水が流れ込んだり、マンホールから水が噴出したりする。多くの災害が発生する。
1時間雨量 80mm以上	猛烈な雨		息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。	雨による大規模な災害の発生するおそれが高く、嚴重な警戒が必要。

## 土砂災害に注意しましょう

集中豪雨や台風などの大雨に限らず、何日も雨が降り続いた場合には、土砂災害の危険性が高まります。土砂災害警戒情報(※)が発表されたときは特に注意してください。また、次のような前兆現象が見られたら安全な場所に避難してください。

### 主な前兆現象

- ・がけにひび割れが起きる
- ・小石がばらばらと落ちてくる
- ・がけから水が湧き出る
- ・腐った土の匂いがする
- ・地面がひび割れ、陥没する
- ・井戸や沢の水が濁る
- ・山鳴りがする
- ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める

### ※土砂災害警戒情報

土砂災害の危険性が高まったときに県と気象庁が共同で発表する警戒情報です。テレビ、ラジオ、防災無線、気象庁や県の砂防部局のホームページなどでも確認できます。

また、都道府県と気象庁は、土砂災害警戒情報を補足する情報として、危険度がリアルタイムで分かる「土砂災害警戒判定メッシュ情報」(<http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>)等を提供しています。



## ◆竜巻が発生する兆し

### 竜巻が発生する兆し

- ・ 低く黒い雲（積乱雲）が接近する
- ・ 雷鳴や雷光が見える
- ・ 急に冷たい風が吹く
- ・ 大粒の雨や「ひょう」が降る

### 竜巻が接近したときの特徴

- ・ 黒い雲が垂れ下がる
- ・ 物やごみ等が巻き上げられ飛んでくる
- ・ “ゴーッ”という音がある
- ・ （気圧の変化により）耳に異常を感じる

## 竜巻が接近したときの退避行動

飛んで来て、窓や壁を突き破る飛散物は大変危険です。  
直ちに、屋内外で飛散物から身を守る退避行動をとりましょう！



## ○防災情報の入手先

入手できる情報	ホームページ・登録アドレス・QRコードなど
市内の降雨量や新河岸川、黒目川の水位が確認できます	国土交通省 川の防災情報 <a href="http://www.river.go.jp/83.html">http://www.river.go.jp/83.html</a>
気象情報（大雨、洪水、強風、竜巻等に関する注意情報）がメールで届きます	埼玉県防災情報メール（事前登録制） <a href="http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html">http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html</a> 登録アドレス（空メールを送信）saitamaken@jijo.bosai.info
荒川、新河岸川の水位が確認できます	荒川上流河川事務所ホームページ <a href="http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/index.html">http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/index.html</a>
朝霞市からの情報がメールで届きます	朝霞市メール配信サービス（事前登録制） 市ホームページにある「メール配信サービス」から登録してください。 ※携帯電話の場合、メール設定の状態によって届かない場合があります。
朝霞市からの情報を確認できます	朝霞市公式ホームページ <a href="http://www.city.asaka.lg.jp">http://www.city.asaka.lg.jp</a>
	朝霞市公式ツイッター <a href="https://twitter.com/asaka_city">https://twitter.com/asaka_city</a>
	朝霞市公式フェイスブックページ <a href="https://www.facebook.com/asakacity.koho">https://www.facebook.com/asakacity.koho</a>
	テレビ埼玉データ放送 ①チャンネルをテレビ埼玉（3ch）にします。 ②「d」（データ）ボタンを押します。 ③「朝霞市からのお知らせ」を押します。

## 防災行政無線の放送内容を確認できます

災害発生時には、防災行政無線を使って避難情報などをお知らせすることがあります。防災行政無線の放送内容は、次の方法で確認することができます。

### ①専用ダイヤル／0800-8000-744（通話無料）

※IP電話から放送の確認はできません。

※回線が混み合っている場合はつながりにくいことがあります。しばらくしてからおかけ直してください。

### ②朝霞市メール配信サービスで放送内容を送信しています。

### ③朝霞市公式ホームページ、ツイッターおよびフェイスブックに放送内容を掲載しています。

※平常時の業務時間外は、ツイッターとフェイスブックページでお知らせしています。

※①～③とも、定時放送（子どもの見守り放送、夕焼け放送）は除きます。

②・③に関する問／市政情報課 ☎463-3059

